

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 6 月 21 日(2023.6.21)

【公開番号】特開 2022-174292(P2022-174292A)

【公開日】令和 4 年 11 月 22 日(2022.11.22)

【年通号数】公開公報(特許)2022-215

【出願番号】特願 2022-150051(P2022-150051)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00(2006.01)

10

A 6 1 K 9/06(2006.01)

A 6 1 K 47/10(2017.01)

A 6 1 K 47/34(2017.01)

A 6 1 K 47/36(2006.01)

A 6 1 K 9/70(2006.01)

A 6 1 K 9/107(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

A 6 1 K 47/02(2006.01)

A 6 1 K 9/127(2006.01)

A 6 1 K 47/42(2017.01)

20

A 6 1 K 31/506(2006.01)

A 6 1 K 31/519(2006.01)

A 6 1 K 31/4985(2006.01)

A 6 1 K 31/53(2006.01)

A 6 1 K 47/14(2017.01)

A 6 1 K 47/06(2006.01)

A 6 1 K 47/12(2006.01)

A 6 1 K 9/08(2006.01)

A 6 1 P 15/10(2006.01)

A 6 1 K 31/198(2006.01)

30

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 9/06

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 9/70 4 0 1

A 6 1 K 9/107

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 47/02

40

A 6 1 K 9/127

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 31/506

A 6 1 K 31/519

A 6 1 K 31/4985

A 6 1 K 31/53

A 6 1 K 47/14

A 6 1 K 47/06

A 6 1 K 47/12

A 6 1 K 9/08

50

A 6 1 P 15 / 10

A 6 1 K 31 / 198

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月13日(2023.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

10

【特許請求の範囲】

【請求項1】

被験体の皮膚への局所送達のための組成物であって、前記組成物は、以下：

2.5重量%から15重量%の濃度の、L-アルギニンおよび/またはL-アルギニン塩酸塩を含む一酸化窒素供与体、

0.5重量%から1重量%のキサンタンガム、

1重量%から10重量%のプロピレングリコール、

1重量%から4重量%以下のポリソルベート界面活性剤、

シルデナフィルおよび/またはその塩、ならびに、

イオン性塩

20

を含み、ここで、前記組成物は、0.25Mから15Mのイオン強度を有する、組成物。

【請求項2】

前記イオン性塩が、塩化ナトリウム、塩化カリウム、および、塩化マグネシウムの1つまたは複数を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

クリーム、ゲルまたはローションである、請求項1または2に記載の組成物。

【請求項4】

さらに、ステアリン酸グリセリル、セチルアルコール、スクアレン、ミリスチン酸イソプロピル、および、オレイン酸の1つまたは複数を含む、請求項1から3のいずれか一項に記載の組成物。

30

【請求項5】

前記ポリソルベート界面活性剤が、ポリソルベート20である、請求項1から4のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項6】

前記シルデナフィルおよび/またはその塩が、1重量%から10重量%の濃度で存在する、請求項1から5のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項7】

前記シルデナフィルが、5重量%の濃度で存在する、請求項6に記載の組成物。

【請求項8】

40の温度に少なくとも4週間暴露された場合に安定である、請求項1から7のいずれか一項に記載の組成物。

40

【請求項9】

前記イオン性塩が前記組成物の少なくとも5重量%の濃度で存在する、請求項1から8のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項10】

前記イオン性塩が、塩化コリン、および塩化カルシウムからなる群より選択される1つまたは複数の塩をさらに含む、請求項2に記載の組成物。

【請求項11】

前記組成物が、少なくとも1Mのイオン強度を有する、請求項1から10のいずれか一

50

項に記載の組成物。

【請求項 12】

前記一酸化窒素供与体を含有する包装をさらに含み、該包装が、リポソーム、コラーゲンのエマルジョン、コラーゲンペプチド、およびそれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 から 11 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 13】

前記シルデナフィルおよび / またはその塩が、クエン酸シルデナフィルである、請求項 1 から 12 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 14】

保存剤をさらに含む、請求項 1 から 13 のいずれか一項に記載の組成物。

10

【請求項 15】

前記組成物が、被験体の生殖器領域に塗布されることを特徴とする、前記被験体における性機能不全を処置するための、請求項 1 から 14 のいずれか一項に記載の組成物。

【請求項 16】

前記被験体が女性である、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記被験体が男性である、請求項 15 に記載の組成物。

【請求項 18】

前記組成物が、前記男性の陰茎に塗布されることを特徴とする、請求項 17 に記載の組成物。

20

【請求項 19】

前記組成物が、塗布後 10 分未満に勃起を促進する、請求項 17 または 18 に記載の組成物。

【請求項 20】

前記組成物が、30 分以内に効果を発揮する、請求項 15 から 18 のいずれか一項に記載の組成物。

30

40

50